

小矢部市のこれからの学校教育のあり方及び小中学校の適正規模・適正配置等に関する市民アンケート調査の結果【概要版】

令和元年 7 月 1 8 日
小中学校統廃合審議会・教育委員会

1 実施概要

(1) 抽出条件について

- ①年 齢 別・・・18歳以上
- ②性 別・・・男女同数
- ③学校区別・・・小学校区ごとに人口比による
- ④同一世帯にならないこと

(2) 配布数と回答数等について

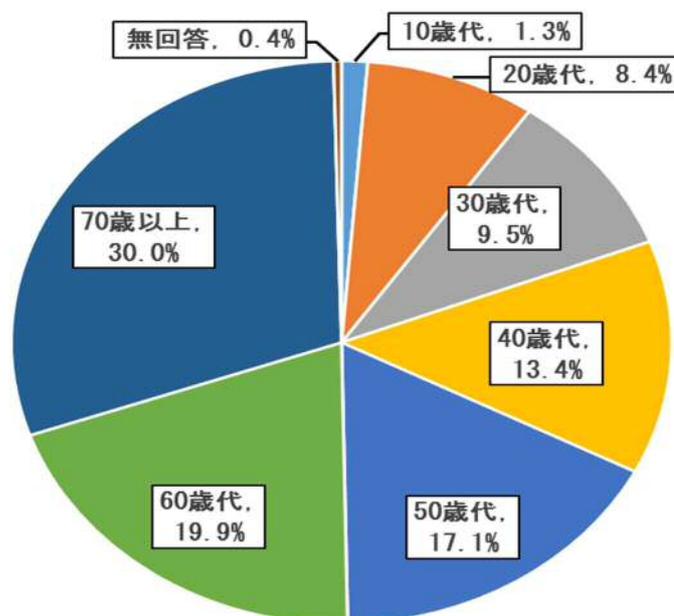
配布数 3,000件 回答数 1,028件 回答率 34.3% (令和元年 7 月 1 日現在)

2 調査結果

(1) 回答者の年齢構成について

- 10歳代 13人 (1.3%)
- 20歳代 86人 (8.4%)
- 30歳代 98人 (9.5%)
- 40歳代 138人 (13.4%)
- 50歳代 176人 (17.1%)
- 60歳代 205人 (19.9%)
- 70歳以上308人 (30.0%)
- 無回答 4人 (0.4%)

○ 70歳以上を除き、60歳代から若くなるほど、回答率が下がっています。



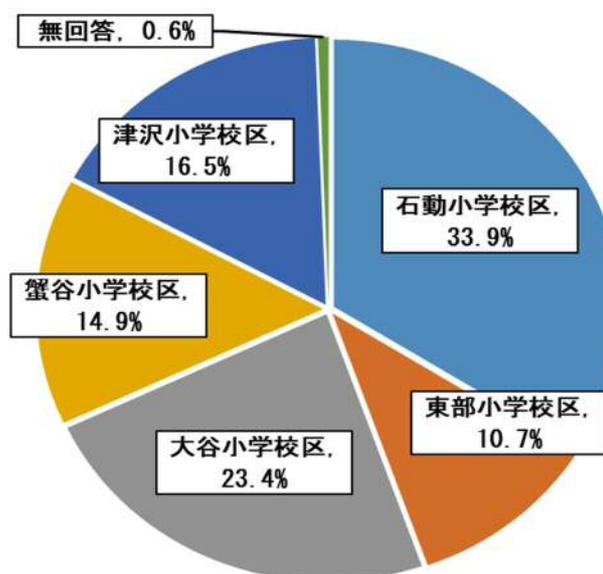
(2) 回答者の性別構成について

男性 425人 (41.3%) 女性 600人 (58.4%) 無回答 3人 (0.3%)

(3) 回答者の居住の小学校区構成について

- 石動小学校区 348人 (33.9%)
- 東部小学校区 110人 (10.7%)
- 大谷小学校区 241人 (23.4%)
- 蟹谷小学校区 153人 (14.9%)
- 津沢小学校区 170人 (16.5%)
- 無回答 6人 (0.6%)

○ 回答者の小学校区構成比と市全体の人口比が、ほぼ一致しています。

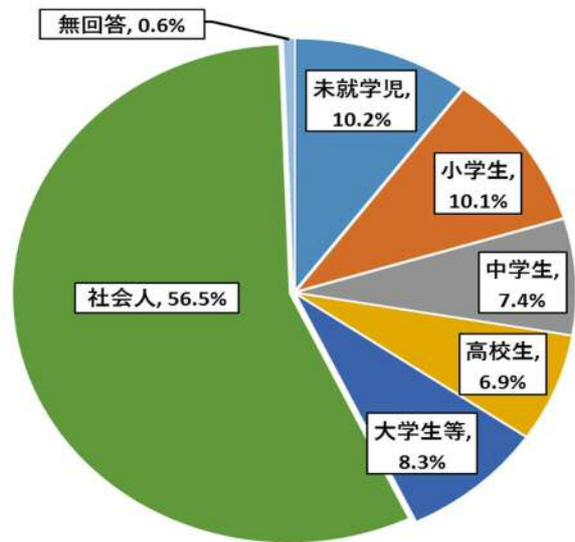


(4) 回答者のお子さんの有無について

有り 740人 (72.0%) 無し 283人 (27.5%) 無回答 5人 (0.5%)

・お子さんの有の場合、お子さんの構成について

未就学児 93人 (10.2%)
 小学生 92人 (10.1%)
 中学生 67人 (7.4%)
 高校生 63人 (6.9%)
 大学生等 75人 (8.3%)
 社会人 513人 (56.5%)
 無回答 5人 (0.6%)



○ 年齢別に見ると、小学生保護者は30～40代、中学生保護者は40代が中心。(図表略)

(5) 教育への関心について

・子ども達の育つ環境や本市の小中学校の教育に関心があるか、尋ねました。

○ 「大いに関心がある」と「まあまあ関心がある」の合計は85.6%となっています。

大いに関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無回答
33.2%	52.4%	11.8%	2.3%	0.4%

(6) 教育環境の変化について

・あなたの子どもの頃、若しくは以前と比べて、子どもを取り巻く環境はどうなっていると感じているか、7項目設定し、それぞれ尋ねました。

図表4

問6) 教育環境の変化について	とても良くなった	良くなった	変わらない	悪くなった	とても悪くなった	無回答
ア 家庭、保護者のしつけ	3.5%	19.2%	34.1%	37.9%	3.7%	1.6%
イ 地域の子どもへの関わり	2.1%	22.2%	37.3%	34.0%	2.6%	1.8%
ウ 子ども同士の関わり	1.5%	11.7%	47.0%	33.7%	2.9%	3.3%
エ 子どもの知識・学力	3.8%	41.1%	39.8%	11.1%	0.8%	3.4%
オ 子どもの安全	4.1%	32.7%	24.0%	32.7%	5.4%	1.2%
カ 学校の施設・設備	21.3%	60.0%	15.1%	1.2%	0.5%	1.9%
キ 教職員の意欲・力量	3.5%	27.1%	49.0%	14.2%	1.3%	4.9%

*網掛け表示は各項目の最大値

(7) 家庭・学校・地域の役割について

・子ども達が健やかに育つには、主にどこでの役割が重要と思うか、12項目設定し、それぞれ尋ねました。

- 学校に対しては、「エ 人と協力し、仲良く付き合う態度や能力」「オ 基礎的な学力や知識」「ク スポーツや芸術文化に関する知識や体験」「シ 不登校やいじめの未然防止」を求める割合が高くなっています。

図表5

問7) 家庭・学校・地域の役割について	最も重要な役割			次に重要な役割		
	家庭・保護者	学校	地域	家庭・保護者	学校	地域
ア 規則正しい基本的な生活習慣	91.7%	5.5%	1.6%	5.6%	77.3%	13.2%
イ 善悪を判断し、社会のルールを守る能力	79.1%	16.6%	3.1%	14.2%	61.4%	20.7%
ウ 他者(人や命)を思いやる気持ち	80.8%	15.8%	2.4%	13.5%	65.2%	17.7%
エ 人と協力し、仲良く付き合う態度や能力	46.1%	48.2%	4.7%	22.6%	35.6%	38.3%
オ 基礎的な学力や知識	17.5%	81.4%	0.2%	75.3%	16.3%	5.1%
カ 自ら学ぼうとする意欲	50.9%	46.3%	1.7%	40.8%	48.1%	7.4%
キ 郷土を愛する気持ち・態度	45.1%	18.8%	34.7%	25.1%	28.0%	43.4%
ク スポーツや芸術文化に関する知識や体験	26.6%	59.6%	12.7%	28.6%	26.9%	41.1%
ケ 正しい食生活の習慣	92.6%	6.4%	0.2%	6.3%	86.8%	3.0%
コ 自分自身の健康管理	96.0%	2.6%	0.3%	3.1%	87.3%	5.4%
サ 子どもの不安や悩みの解消	81.0%	16.0%	2.0%	13.6%	75.8%	7.7%
シ 不登校やいじめの未然防止	40.7%	55.7%	2.4%	44.5%	37.9%	14.5%

*網掛け表示は各項目の最大値

(8) 子ども達にとって重要な学習環境について

・子ども達にとって、小中学校でどのような学習環境が重要と思うか、9項目設定し、それぞれ尋ねました。

- 「ア 人間関係が固定化せず、様々な個性を持った多くの友達とふれあうこと」「イ 互いに切磋琢磨することで、向上意欲が喚起される環境にあること」「キ 教職員がお互いに切磋琢磨し、意欲的に教育活動を実践していくこと」が「とても重要」とする割合が、他の項目より、やや高くなっています。一方、「ウ 習熟度に応じた少人数指導や複数の教員によるきめ細かな授業を実施すること」「ケ 生徒指導や部活動に十分な教職員を確保・配置すること」を「とても重要」とする割合は、他の項目より、比較的低くなっています。

図表6

問8)	子ども達にとって重要な学習環境について	とても重要	いどちらとも重要と	あまり重要とは言えない	重要ではない	無回答
ア	人間関係が固定化せず、様々な個性を持った多くの友達とふれあうこと	52.2%	39.2%	7.3%	0.9%	0.4%
イ	互いに切磋琢磨することで、向上意欲が喚起される環境にあること	48.2%	43.8%	7.1%	0.3%	0.6%
ウ	習熟度に応じた少人数指導や複数の教員によるきめ細かな授業を実施すること	37.1%	46.7%	13.9%	1.7%	0.7%
エ	児童会・生徒会活動等で、子ども達1人1人が役割をもち、主体的に活動すること	45.4%	46.3%	7.2%	0.5%	0.6%
オ	体育大会、学校祭、合唱コンクール等の集団活動が多くの人数的もと活発に行われること	46.0%	42.4%	9.8%	1.3%	0.5%
カ	情報教育や国際理解教育など、これからの時代に必要な学習が行われること	46.7%	45.7%	6.2%	0.9%	0.5%
キ	教職員がお互いに切磋琢磨し、意欲的に教育活動を実践していくこと	52.6%	36.0%	9.9%	0.8%	0.7%
ク	積極的な情報公開や保護者・学校・地域との連携を進め、地域と一体となった教育活動が行われること	46.6%	41.7%	10.2%	0.7%	0.8%
ケ	生徒指導や部活動に十分な教職員を確保・配置すること	43.4%	41.8%	12.4%	1.7%	0.8%

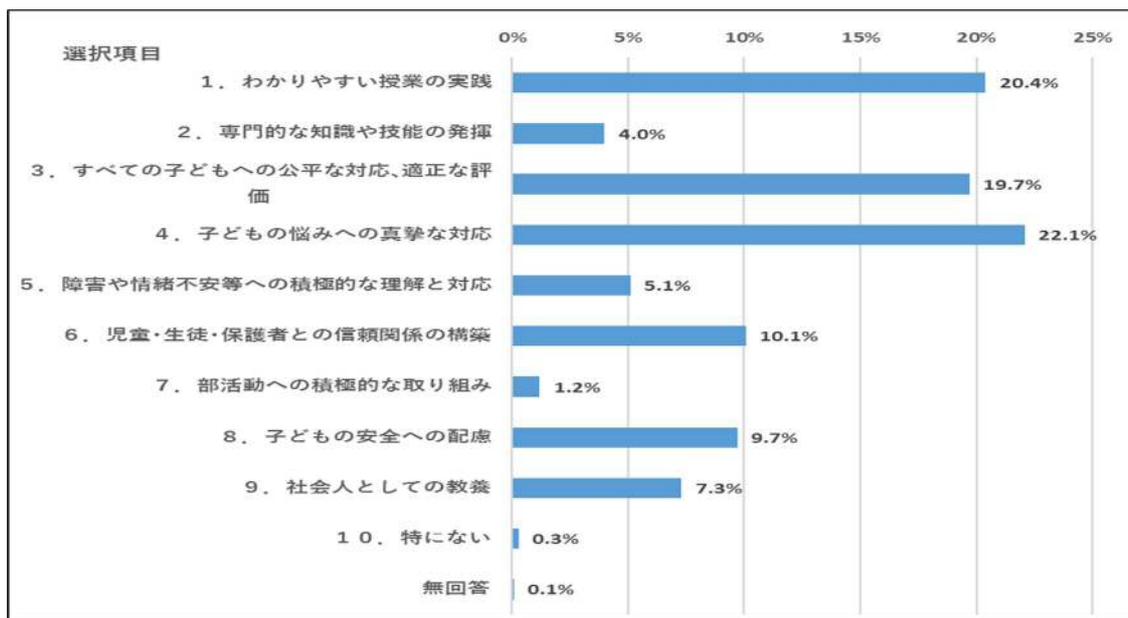
*網掛け表示は各項目の最大値

- 小・中学生保護者の回答では、「ク 積極的な情報公開や保護者・学校・地域との連携を進め、地域と一体となった教育活動が行われること」を「とても重要」とする割合は39.6%で、「ケ 生徒指導や部活動に十分な教職員を確保・配置すること」を「とても重要」とする割合は50.3%となっており、共に回答者全体の割合とは、相違が見られません。(図表略)

(9) 教職員に期待することについて

・小中学校の教職員に期待することを10項目設定し、主なものを3つ選んでもらいました。

図表8



(10) 学校と地域との関係について

・学校が地域に果たす役割について、どのように考えているか、5項目設定し、それぞれ尋ねました。

図表10

問10) 学校と地域との関係について	とても重要	重要	どちらとも言えない	あまり重要とは言えない	重要ではない	無回答
ア 避難所としての機能	39.8%	43.8%	12.5%	2.9%	0.7%	0.4%
イ 住民のスポーツ活動の場としての機能	12.9%	43.7%	33.1%	8.2%	1.7%	0.5%
ウ スポーツ少年団等の子ども達の活動の場としての機能	22.2%	51.6%	21.4%	3.4%	1.0%	0.5%
エ 住民運動会など、住民のコミュニティ活動の拠点としての機能	14.3%	42.1%	33.3%	7.1%	2.8%	0.4%
オ 地域のシンボル、心の拠り所としての機能	13.9%	39.8%	33.2%	9.0%	3.5%	0.6%

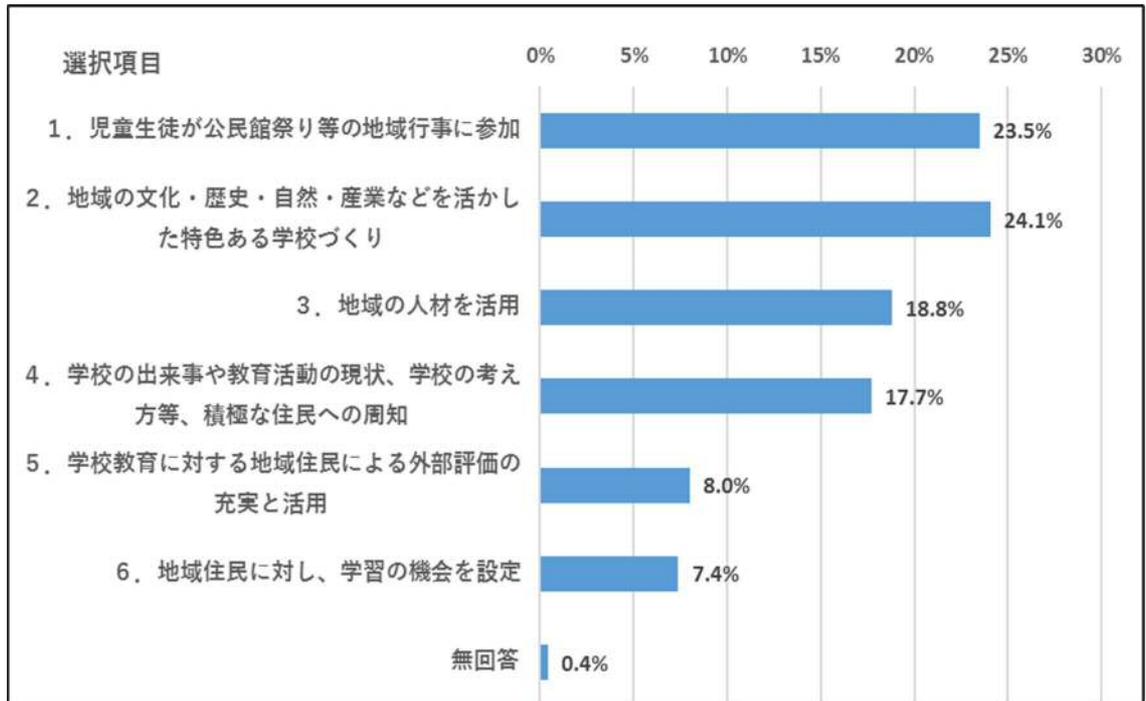
*網掛け表示は各項目の最大値

○ 小・中学生保護者の回答では、「ア 避難所としての機能」を「とても重要」とする割合が49.1%と最も高く、「エ 住民運動会など、住民のコミュニティ活動の拠点としての機能」については「どちらとも言えない」が37.1%と最も高くなっています。(図表略)

(11) 学校と地域との関わりについて

- ・学校と地域との関わりで、どのようなことが重要だと考えているか、6項目設定し、主なものを3つ選んでもらいました。

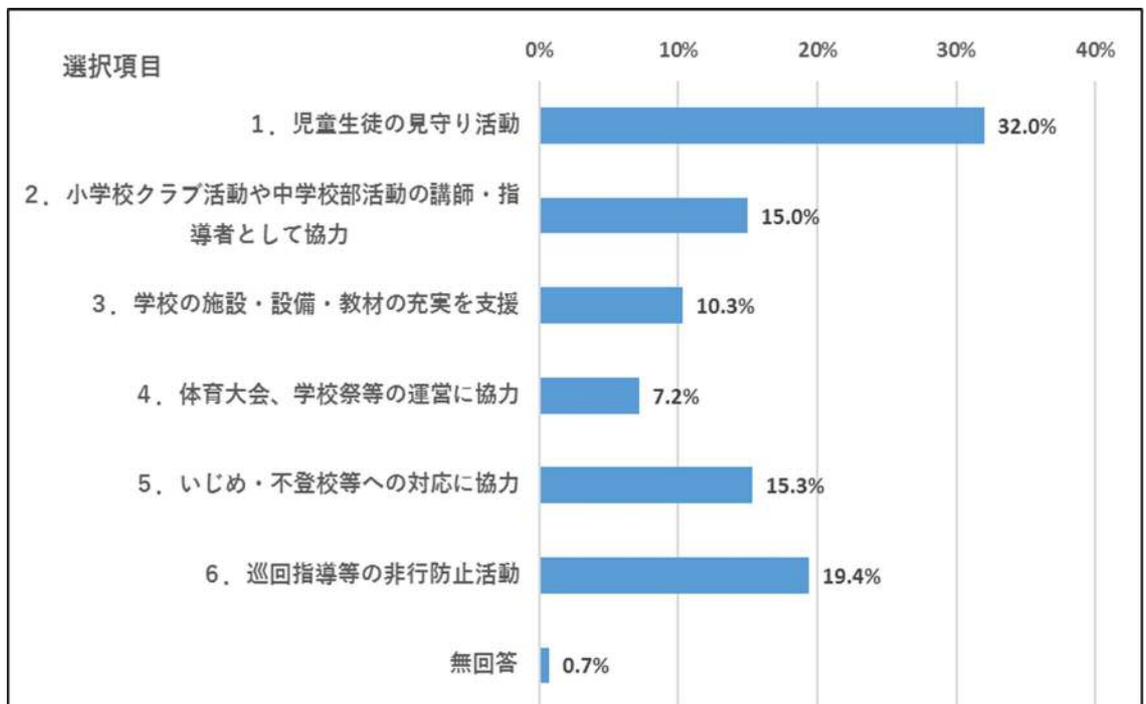
図表12



(12) 地域の学校への協力について

- ・地域は学校に対して、どのような協力をするべきだと考えているか、6項目設定し、主なものを3つ選んでもらいました。

図表14

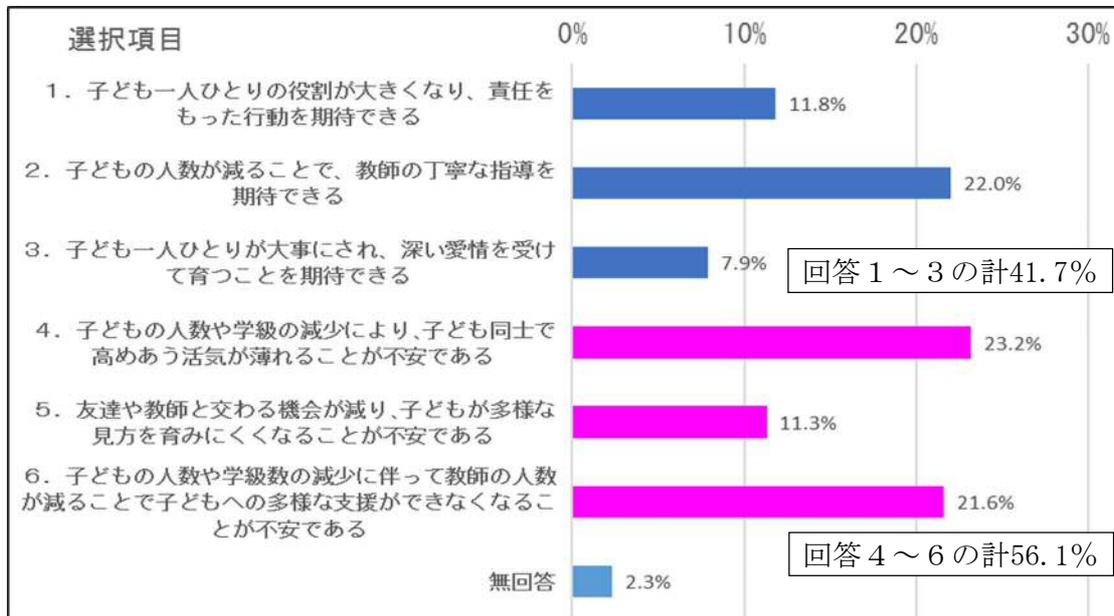


(13) 学級数や児童生徒数の影響について

・小中学校において学級数や児童生徒数が少ない場合、どのように考えているか、6項目設定し、1つ選んでもらいました。

○ 学級数や学級の人数が減ることによるデメリットを懸念する意見(回答4～6の計)が56.1%であり、メリットを感じる意見(回答1～3の計)の41.7%を若干上回っています。

図表16



○ 小学生保護者の回答では、回答者全体の傾向と同様となっていますが、中学生保護者では、デメリットを懸念する意見(回答4～6の計)が67.2%であり、メリットを感じる意見(回答1～3の計)の32.9%を大きく上回っています。(図表略)

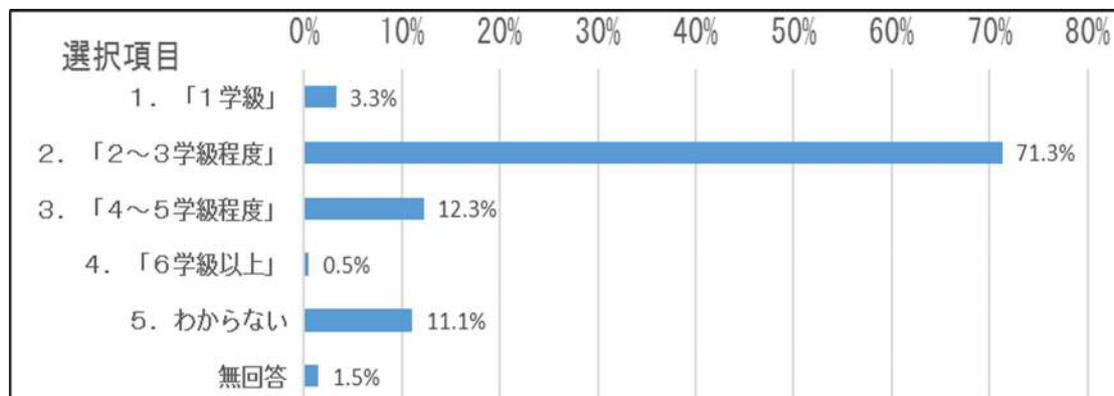
○ 中学生保護者の回答では、「子どもの人数や学級数の減少に伴って教師の人数が減ることで、子どもへの多様な支援ができなくなることが不安である」に対する割合が32.8%と高くなっており、子どもが小学生から中学生へ成長する過程で、保護者の感じ方が変化しています。(図表略)

(14) 小学校の学校規模について

・小学校において、望ましい1学年での学級数と1学級あたりの児童数を尋ねました。

ア 小学校における1学年での望ましい学級数

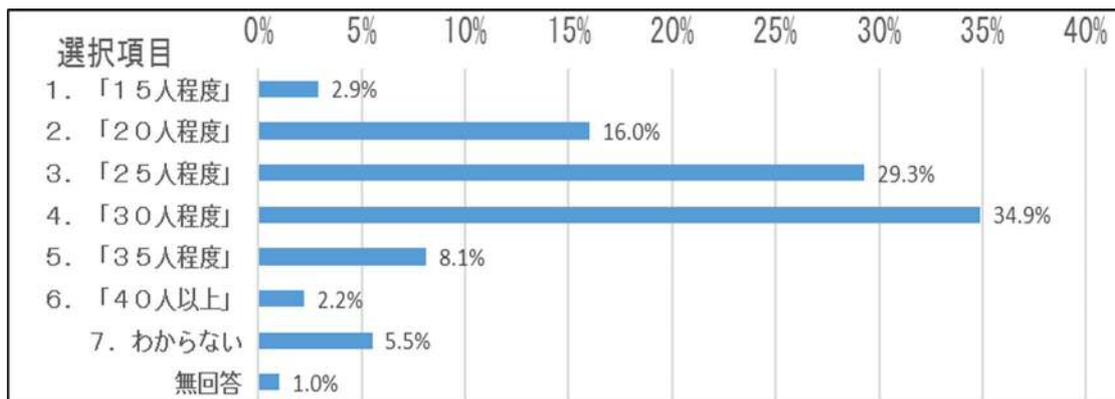
図表18



○ 未就学児と小学生保護者の回答では、「2～3学級程度」を望む割合はそれぞれ79.6%と79.3%と更に高まっています。(図表略)

イ 小学校における1学級あたりの望ましい児童数

図表20



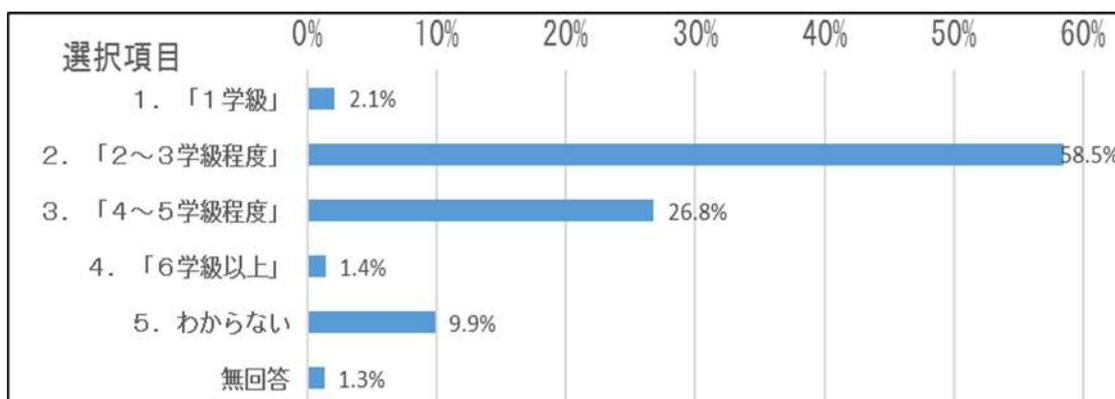
○ 未就学児と小学生保護者の回答では、「25人程度」を望む割合がそれぞれ41.9%と32.6%と最も高く、次いで「30人程度」となっています。（図表略）

(15) 中学校の学校規模について

・中学校において、望ましい1学年での学級数と1学級あたりの生徒数を尋ねました。

ア 中学校における1学年での望ましい学級数

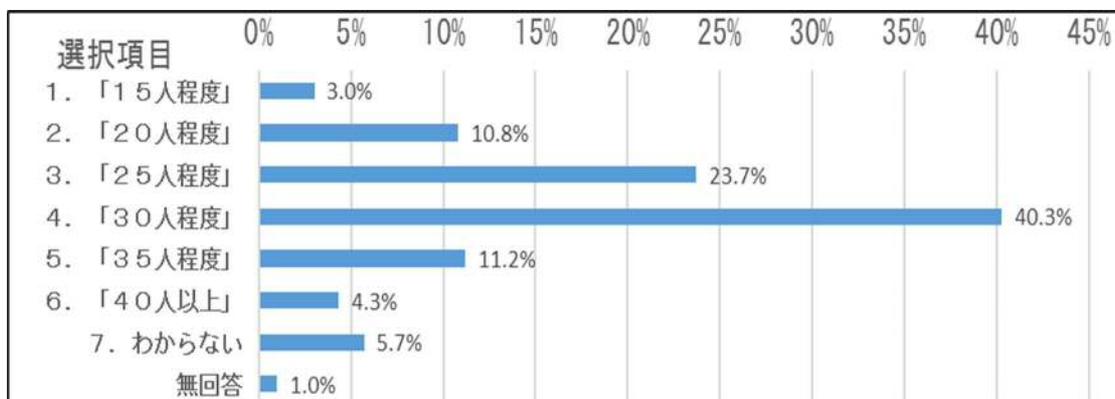
図表22



○ 小・中学生保護者の回答では、「2～3学級程度」を望む割合はそれぞれ59.8%と74.6%と更に高まっています。（図表略）

イ 中学校における1学級あたりの望ましい生徒数

図表24

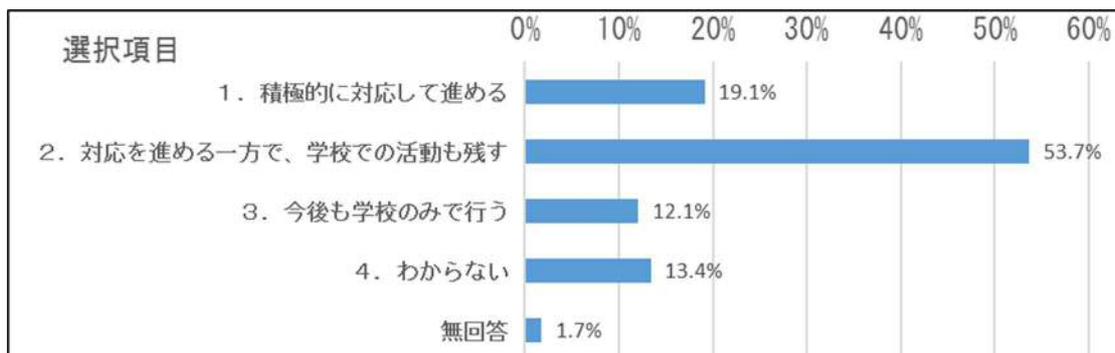


○ 小・中学生保護者の回答では、「30人程度」を望む割合がそれぞれ45.7%と43.3%と更に高く、次いで「25人程度」となっています。（図表略）

(16) 部活動の今後のあり方について

- ・国では、将来的に部活動を学校から地域へ移行すべきであるとの方針を示していますが、このような動きに対して、考えを尋ねました。

図表26



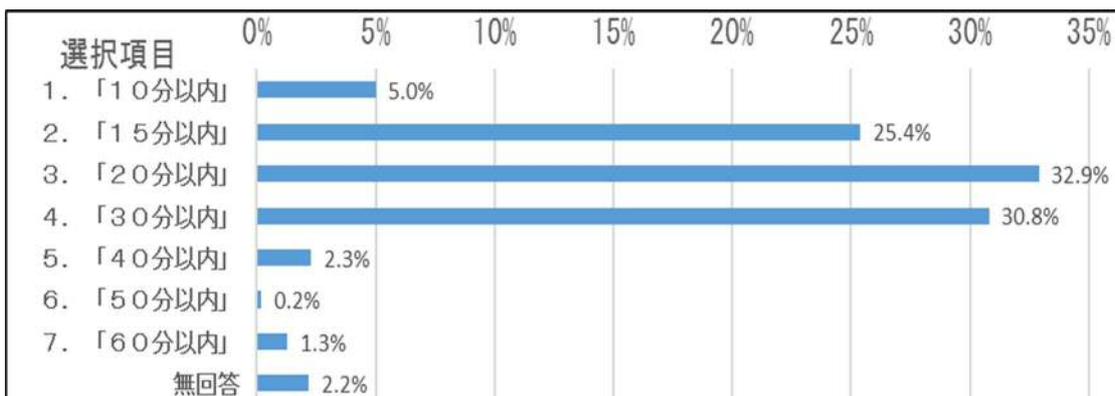
- 小・中学生保護者の回答では、回答者全体の傾向とほぼ同様となっていますが、「積極的に対応して進める」の割合がそれぞれ27.2%と22.4%となっており、回答者全体より多少高くなっています。(図表略)

(17) 通学時間・通学距離について

- ・限度と思われる小学生のバス乗車時間と中学生の自転車通学距離を尋ねました。

ア 小学生にとって限度と思われるバス乗車時間

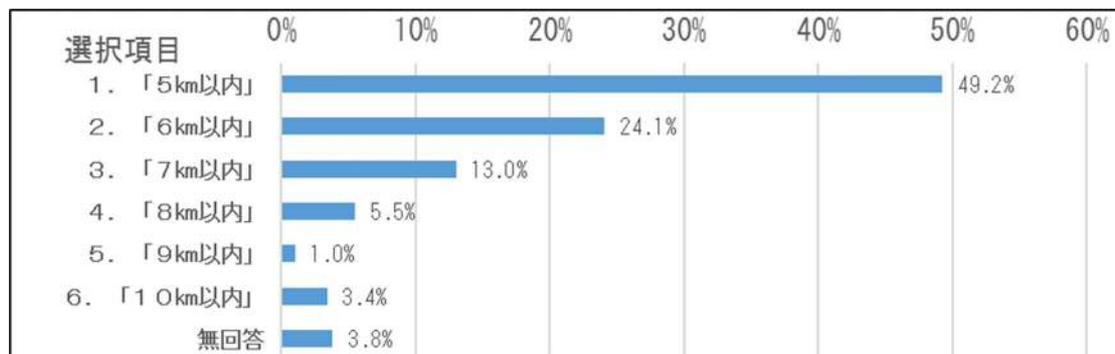
図表28



- 小・中学生保護者の回答では、「15分以内」の割合が高く、次いで「30分以内」「20分以内」となっています。(図表略)

イ 中学生にとって限度と思われる自転車通学距離

図表30



- 小・中学生保護者の回答では、「5km以内」がそれぞれ55.4%と53.7%であり、回答者全体に比べてやや高く、半数を超えています。次いで「6km以内」「7km以内」の順となっています。(図表略)

3 自由意見の概要

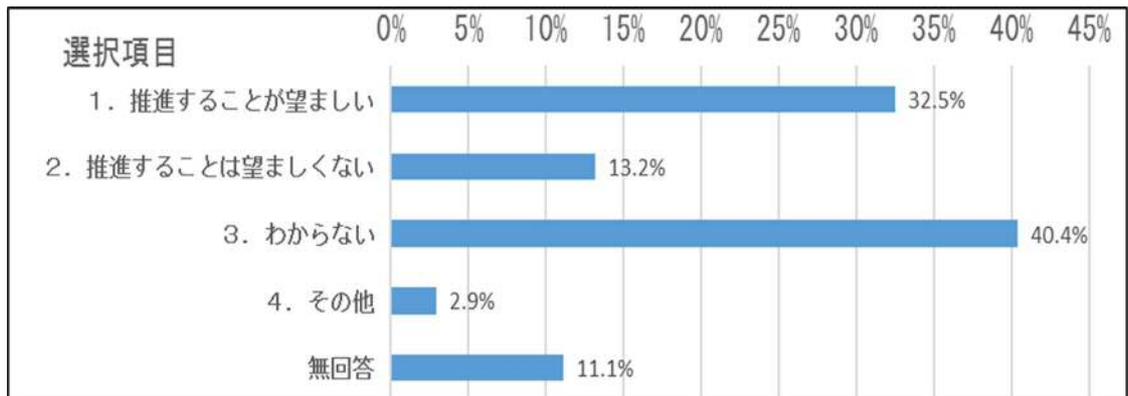
(1) 小中学校の教育のあり方及び適正規模・適正配置について

・自由意見…総数413件

- 統廃合に関する意見…138件
- 教育全般に関する意見…90件
- 学級数・学級の児童生徒数に関する意見…18件
- 部活動・通学・いじめに関する意見…51件
- 子どもの成長に関する意見…37件
- 教職員に関する意見…34件
- 地域との連携に関する意見…21件
- その他の意見…24件

※ 参考として、小中一貫教育を推進することが望ましいか、望ましくないか尋ねました。

図表32



○ 小学生保護者の回答では、「望ましい」とする意見が22.8%であり、「望ましくない」とする意見の16.3%を約7ポイント上回り、中学生保護者の回答では、「望ましい」が34.3%で、「望ましくない」が9.0%を約25ポイント上回っています。（図表略）

・自由意見…総数237件

- 推進の是非に関する意見…147件
- 分からないという方の意見…56件
- その他の意見…34件